

大橋文之 （漢名） 歌人、俳人。慶應四年七月、二十一歳前國生れ、昭  
 和二十一年十一月二十日歿（二〇六一一九歳）。幼名謙作。號美洲、青雲、  
 大はしの又ゆき。折尾學館中退。佐々木信綱（心師事）、歌誌『心の花』  
 編輯に多關與。明治二十二年大日本歌學會幹事、翌年『毎日新聞』記  
 者。大正五年歸郷後は句作に及ぶ。

著書『千代田歌集・第二編』（合著・佐々木信綱編、明治二十六年七  
 月十五日博文館「東洋文藝叢書」）、『明治歌集』（合著・同撰、第  
 一編・明治二十七年一月十二日、第二編・五月四日、第三編・七月二  
 十日博文館）、『竹柏園集・第一編』（合著・同編、明治二十四年一  
 月十五日博文館）等。

文獻、佐々木良一編著『明治三十年代「東洋文字」収載短歌集覧』本文と  
 索引』（昭和三十年二月十四日佐々木良一刊。「大橋文之の生涯と作  
 品」所収）等。

